

あらゆるケアする人をケアする「ケアラー支援」（一般社団法人MilkyWay）

取組の概要

福祉等の知識や様々な経験を活かし、あらゆるケアする人をケアする「ケアラー支援」を行う。本音と弱音と言える場づくりとしてのケアラズカフェLuanaや講演会等を開催することにより、ケアラーは自己認識しサポートを求められることができ、一般の方はケアラーの理解を深められる。誰もが誰かをケアできるまちづくりを行っていく。

該当するSDGs目標 (3つまで)



取組を始めた動機・課題

少子高齢化、核家族化が進む中、課題は複雑化している。障がい者や高齢者など当事者への支援はあるが、ケアする側の支援はなく疲弊・孤立する姿がある。福祉等の人手不足は深刻で介護崩壊の危機も耳にする。今後、ケアする人達の負担はさらに大きくなり、ヤングケアラーや介護離職などの課題が常態化することが危惧される。

解決に向けた具体策と成果

ケアラズカフェを月1回開催。ケアラーに関する講演会、映画上映会等を行う。チラシや広報誌等を公共機関、病院、店舗等に配架。支援団体のネットワークづくりを行いコンサートやバザーでは幅広い層にケアラー支援を伝えている。

取組による定量的な効果

ケアラズカフェの横の繋がりとして連携2箇所。ケアラズカフェLuanaで会員を含め11月迄に延べ98名の参加実績！

取組のポイント

ヤングやビジネスなどのケアラーのほか、ケアの仕事をする人や従業員のケアが必要とされる責任者等も含まれる。